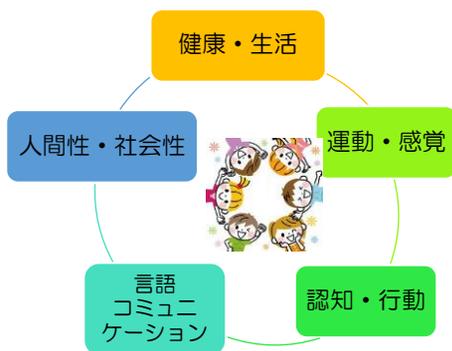


いきいきっ子クラブ 支援プログラム 児童発達支援事業 いきいきっ子クラブ



5領域はそれぞれが独立しているということではなく、相互に関連して重なっています。

いきいきっ子クラブでは、5領域に基づく以下のプログラムを組み合わせた活動を行っています。また、5領域に関するアセスメントを行い、具体的な個別支援計画を立案、実践し、ご利用児の成長や発達を支援していきます。

営業時間	9:00~13:30	送迎	有り
法人理念	<p>共に生きる</p> <p>1、一人ひとりを大切に 2、安心して暮らせる環境をつくる 3、地域の活性化に貢献する</p> <p>活動方針(運営方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用児の意思決定を支え、地域で普通に暮らせるための支援をする。 ・ご利用児のご家族や地域の方々との交流の機会を増やし、支え合う関係づくりをする。 ・一人ひとりの地域生活を支える為のネットワークをつくる。 ・職員の質の向上を図る。 		
本人支援 (5領域)	健康・生活		活動内容(具体例)
	<p>健康な心と体を育むお手伝いをします。ご利用児の発達過程、特性を配慮し、食事・睡眠・排泄・着替えなど基本的な生活リズムを身につけ、安全な生活をご利用児自身が送ることができるよう支援します。</p>		<p>朝の会、帰りの会(挨拶やスケジュール確認、ふり返り等)</p> <p>日常生活動作に関わる支援(手洗い・更衣動作・排泄)、食育、持ち物の管理等</p> <p>マナーやルール</p> <p>遠足などの季節行事等での経験を積む活動</p>
	運動・感覚		活動内容(具体例)
	<p>姿勢保持や運動・動作の習得、瞬時に対応できる動きや体力を発揮して危険回避できるように、感覚調整や運動機能の向上を図ります。バランス感覚や距離感、力の強弱等の発達を促します。また、運動を通じて、自己肯定感や協調性を育めるよう支援していきます。</p>		<p>理学療法士による運動訓練(個別、集団)</p> <p>公園遊び、粗大運動、協調運動(サーキット、鉄棒、跳び箱等)</p> <p>微細運動(鉛筆、ハサミ、お箸の使い方等)</p> <p>目と手の協応(ボール遊び、輪投げ、魚釣り等)</p> <p>感覚遊び(粘土、スライム等)</p>
	認知・行動		活動内容(具体例)
<p>視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い、認知機能を発達させていきます。楽しい活動の中で、空間、ひらがなや数字等の興味を拡げ、概念形成の習得につながるよう促していきます。また、集中力を高める遊び、思考力、空間認知能力、観察力や創造力、工夫する力、情報を受け取り、判断する力を養う遊びを提供していきます。</p>		<p>空間認知(積み木、ジェンガ、パズル等)</p> <p>言葉あそび(かるた、しりとり、伝言ゲーム等)、数あそび(カードゲーム、数字マッチング、数かぞえ、数字の歌等)</p> <p>ビジョントレーニング等</p> <p>戸外活動、収穫体験、社会見学、遠足等</p>	
言語・コミュニケーション		活動内容(具体例)	
<p>言葉や様々なコミュニケーションを学び、相手の話を理解して、自分の気持ちを言葉にできるように経験を重ねていけるよう支援していきます。言葉の理解の土台をつくり、表出できるよう促していきます。</p>		<p>言語聴覚士によるST訓練(個別療育)</p> <p>絵本の読み聞かせ、御用学習</p> <p>言葉あそび(オノマトペ、しりとり、かるた、カード等を使った活動)</p> <p>説明が苦手な子に対し、気持ちをくみとり代弁的コミュニケーションをおこなう支援</p>	
人間関係・社会性		活動内容(具体例)	
<p>集団活動への参加や、自由遊びの中で人間関係や社会性を身につけ、協調性や思いやりの気持ちを育てていきます。また、SSTを通して、ルールやマナーを守る事の大切さを学んでいけるように支援していきます。</p>		<p>自由遊びを通じた友達との関わり(ごっこ遊び、鬼ごっこ、ドッチビー等)</p> <p>SST(ルール、マナー、順番、待つ経験等)</p> <p>こんなときどうする?やどっちがかっこいい?等のカード活用。散歩を通して、交通ルールを守る為の経験</p> <p>役割、お当番活動等</p>	

本人支援	年長児プログラム	上記の療育に加え、年長児は就学へ向けて、下記のプログラムに取り組んでいます。
	個別療育	プリント問題(鉛筆課題)、消しゴムを使う練習、鉛筆を削る練習、模倣、板書の練習、ファイル管理 等
	集団療育	学習机での学習、プリントの配布・回収、清掃活動、食事準備(台拭き、配膳)、係活動 等

地域支援 地域連携	各関係機関で連携を図りながら、本人さんが住みやすいように環境を整えていくことで、地域で安心して過ごしていけるよう、支援していきます。
移行支援	入園・入学等のライフステージの切り替えを見据え、将来的に移行へ向けた準備や、事業所以外の生活や育ちの場である保育所等の並行利用先や学校等での生活や支援の充実を図ります。また、地域で安心して日常生活を送ることができるように環境を整える支援をしていきます。
家族支援	ご利用児、ご家族も含めて安心して生活が出来るように、相談支援をおこなっていきます。また、各関係機関とも丁寧な情報共有をおこない、連携を図り、ご家族の困りごとを一緒に考えたり解決したりできるよう支援をおこなっていきます。 その他、保護者会を年に一回開催し、様々な情報提供や学習の場、情報交換ができる保護者交流の場の提供をしています。 また、ペアレント・プログラムを通して、“楽しく子育てをする自信をつけること”“子育ての仲間を見つけること”を目的として学習できる場を提供しています。
職員の 質の向上	新任職員研修、法人内研修、防災に関する研修、虐待防止に関する研修、療育担当基礎研修等に参加しています。
主な行事等	社会見学(消防署、警察署、図書館等)、遠足、収穫体験、水遊び、避難訓練